

平成 29 年度第 1 回鏡ヶ池会役員会議事録(案)

日 時：平成 29 年 4 月 21 日（金） 17:45～19:30

場 所：名古屋大学東山キャンパス 工学研究科 8 号館 210 号室（土木工学専攻大会議室）

出席者：寺島会長，今枝(東京支部長・代理石原)，浜嶋(関西支部長・代理鳥居)，戸田(教員幹事)，趙(留学生担当)，吉川(会計担当)，酒井(ウェブサーバ担当)，水野(1期)，高瀬(2期)，南川(3期) 大澤(4期)，杉山(5期・代理)，谷(6期)，伊藤(11期)，水野(12期)，田中(13期)，向井(15期)，水谷(19期)，後藤(21期)，加藤(22期)，中村(23期)，中野(24期)，野田(25期)，鈴木(26期)，加藤(28期)，川崎(29期)，萩野(30期)，石川(31期)，水野(32期)，香川(33期)，三輪(34期・幹事長)，田代(35期・副幹事長)，中井(36期・会計)，山本(38期・しゃち担当)，中村(39期・会計)，二井内(41期)，奥岡(44期・名簿)，伊藤(45期)，吉川(46期・会計)，永田(51期)，石黒(52期・学生会会長)，鈴木(52期)，中川(53期)，根橋(53期)，朝隈(4年幹事)，大橋(4年幹事) 出席者数 46 名

■役員会に先立ち，会長・幹事長からの挨拶および幹事自己紹介（資料 28-2-0）があった。

報 告

1. 会計報告（資料 29-1-2）（中井）
 - ・ 総会講演会補助・学生支援・支部補助などの説明があった。
 - ・ 留学生活動支援のうち 5 万円は後援基金からの支出分であり，後日清算する予定。
 - ・ 国交省との座談会への支援金は前年度に計上している。
 - ・ 今年度は 4 期がプレミアム会員となる。
 - ・ 全体の会費納入率は例年通り 50%であり，少し落ちてきているため，今後検討が必要。
2. 後援基金報告（資料 29-1-4）
 - ・ 後援基金使用ルールの確認と会計報告が行われた
 - ・ 学位論文印刷補助・終身会員資格については集金中のため後期の役員会にて報告を行う。
 - ・ 毎年 25 万円を支出としていると 7 年で基金が無くなるため，今後検討が必要。
3. 支部活動報告
 - 1) 東京支部（資料 29-1-5）（今枝・代理石原）
 - ・ 支部役員交代の報告，支部総会・役員会の開催予定の説明，支部総会を開催したとの報告があった。
 - ・ 繰越金が毎月の支出を考えると少ないため，支援費の増額の願い出があった。審議の結果，まずは 10 万円を増額し，今後の収支等を見ることとした。

- 2) 関西支部 (資料 29-1-6) (浜嶋・代理鳥居)
- ・ 平成 29 年度前期の活動計画が説明された。
 - ・ 関西支部バリバリ会 (若手懇親会) の開催の予定の説明があった。
 - ・ 繰越金が年々減少しているため、総会参加費を増額する可能性があるとの説明があった。
 - ・ 全学同窓会関西支部総会にはロケット開発者の方を招き、鏡ヶ池会からの参加者は 3 名であったとの報告があった。
4. 教室近況報告 (資料 29-1-7) (館石)
- ・ 今年度 4 月から工学研究科の組織改編があり、学科が 5 から 7 に、専攻が 12 から 17 に増え、環境土木工学コースから環境土木工学プログラムに、社会基盤工学専攻から土木工学専攻に変更された。大学の学科 (環境土木建築学科) は変わらない。
5. 学生会活動報告 (資料 29-1-8) (石黒)
- ・ 平成 28 年度後期の活動として土木展、土木懇親会、研究室対抗ソフトボール大会、土木系運動会、卒業記念パーティー、卒業アルバム制作についての報告があった。
 - ・ 今年も土木懇親会が行われ、大変好評であった。
 - ・ ソフトボール大会では 64 名の参加者で行われ、地盤研が優勝した。
 - ・ 昨年に引き続き卒業アルバムの制作を行い、大変好評であった。
 - ・ 今年度の活動計画の報告が行われた。
 - ・ 学生会には学部 2, 3 年生への声掛けもすることで、つながりを強めていきたい。
 - ・ 学生会の予算案の報告があった。前年度よりも少し多く見積もった予算にしたとの説明があった。
6. 女子の会活動報告 (資料 29-1-9) (尾花・代理三輪)
- ・ 土木女子の会について活動報告があった。
 - ・ 今後も継続的に活動していくとの報告があった。
7. 留学生関連活動報告 (資料 29-1-10) (趙)
- ・ 発行されたしゃちにに基づき Alumni Newsletter Issue No.6 が発刊された。
 - ・ Farewell party の補助が提案されたが、従来通り Farewell Party と The Chat Party あわせて 5 万で進めていただき、足りない場合は出席者などの数をまとめて報告することとした。
 - ・ Newsletter の郵送について、留学生住所が不確実なため、紙媒体での配信は停止し電子メールのみの配信とする提案があり、審議の結果、これを承認した。
8. 土木事業談話会・就活面接マナーセミナーの実施報 (資料 29-1-11) (三輪)
- ・ 昨年度に行われた談話会についての報告があった。
 - ・ 談話会への出席者が例年よりも少ないのはインターンシップが重なったためであるとの説明があった。

9. 国家公務員試験対策の報告（資料 29-1-12）（酒井）
- ・ 今年度の模試の参加者は少なくなりましたが、参加した学生の志望度は上がった。
 - ・ 28年度は国土交通省に行ったのが0名であったが、今年は見込めると考えている。
 - ・ 国土交通省に勤める卒業生が少なくなってしまうと学生に説明してくださる方が少なくなるため、注意が必要である。
10. その他
- ・ 全学同窓会・ホームカミングデイについて10/21に開催予定であることが紹介された。
 - ・ 名大カードについて資料とともに説明があった。是非活用してほしい。

議 事

1. 役員・幹事の変更（資料 29-1-0）（三輪）
- ・ 支部担当（東京）が中島 清氏に変更となった。
 - ・ 教員幹事が館石和雄教授に変更となった。
 - ・ 女子の会担当が尾花まき子助教に変更となった。
 - ・ 学生会会長が石黒裕崇氏に変更となった。
2. 平成28年度第2回鏡ヶ池会役員会議事録の確認（資料 29-1-1）（三輪）
- ・ 平成28年度第2回鏡ヶ池会役員会議事録が承認された。
3. 会員名簿の編集方式（奥岡）
- ・ 21期から35期に関して、データ更新に不手際があったため後日メールにてPDFを再送した。
 - ・ 非表示化を希望する方が増えてきている。
 - ・ 発送状況に関して、不明数の割合はへった。不明の原因として、社内でまわって返送ということもあるとの説明があった。
 - ・ 総数が増加し、発送数が昨年度よりも7.6%の増加している。
 - ・ No.53は例年通りの編集方針で行う予定である。
4. 「しゃち」No.58編集方針（資料 28-2-14）（山本）
- ・ 特集・土木の海外展開をめぐる現状と将来(仮)を作成中と報告された。海外で事業をしている卒業生や留学生も増えたため、そのようなにも声をかけているとの報告があった。
 - ・ 例年通りのスケジュールで原稿を集めている。
 - ・ 各期の同窓会の開催予定が報告された。（3期 5/9,10 8期 5/18）
5. サーバーについて（酒井）
- ・ メーリングリストについての報告があった。
 - ・ レンタルサーバーの契約更新の予定の説明がされた。価格についての説明もなされた。

6. 次期3役について (寺島)
- ・ 2名からの推薦があった伊藤義人氏を推薦することとなり、会長は伊藤義人氏で決定した。
 - ・ 幹事長は田代喬氏・副幹事長は中井健太郎氏となった。
7. 第27回総会について (三輪)
- ・ 7月7日に開催する旨、紹介があった。
 - ・ 名古屋地区の総会の出席人数が少ないため、各職場で声掛けをしてほしい旨、協力要請があった。
8. 冊子体の名簿の配布について (三輪)
- ・ 紙媒体での配布となると、100冊までは1冊2000円程度となることが周知された。
 - ・ 200冊からはそれよりも安くなるが、印刷はしないこととなった。
 - ・ 名誉教授の先生で利用される方に紙媒体で提供することが確認された。
9. その他 (三輪)
- ・ 銀しゃちの今後については、次期体制で議論を継続することとなった。
 - ・ 銀しゃちの編集者である杉野氏の表彰について会員から提案があったが、今回は見送ることになった。今後再び話が上がった場合には議論をしていく。

以上